

寄稿者

ふなびき たけお
船曳 建夫

1948 年生まれ 東京大学名誉教授

文化人類学。『知の技法』（東京大学出版会、1994）、*Living Field*（The University Museum, The University of Tokyo, 2012）など。

まつおか ひであき
松岡 秀明

1956 年生まれ 前大阪大学招聘教授

文化人類学。*Japanese Prayer Below the Equator: How Brazilians Believe in the Church of World Messianity*（Lexington, 2007）など。

編者

いしまる なかこ
石丸 奈加子

1974 年生まれ 平和学研究／政府開発援助コンサルタント

文化人類学・開発経済学・平和と紛争学。「開発 NGO のゆくえ：インドネシアにおける技術協力プロジェクトの試み」（『東アジアからの人類学：国家・開発・市民』風響社、2006）など。

おおかわ けんさく
大川 謙作

1975 年生まれ 日本大学文理学部教員

社会人類学・チベット近世社会史・チベット現代文学。共著に *Social Regulation: Case Studies from Tibetan History*（Brill, 2016）。訳書にパマ・ツェテン『ティメー・クンデンを探して』（勉誠出版、2013）など。

きむら しゅうへい
木村 周平

1978 年生まれ 筑波大学人文社会系教員

文化人類学。『震災の公共人類学：揺れとともに生きるトルコの人びと』（世界思想社、2013）など。

たかはし えりか
高橋 絵里香

1976 年生まれ 千葉大学大学院教員

文化人類学・社会福祉と老年の人類学的研究・フィンランド地域研究。『老いを歩む人びと：高齢者の日常からみた福祉国家フィンランドの民族誌』（勁草書房、2013）など。

たなか だいすけ
田中 大介

1972 年生まれ 東京大学大学院学術研究員

社会人類学・死生学。『葬儀業のエスノグラフィ』（東京大学出版会、2017）など。

モハーチ ゲルゲイ

1974 生まれ 大阪大学大学院教員

文化人類学・医療人類学・科学技術社会論・東アジア比較民族誌。「薬物効果のループ：西ハンガリーにおける臨床試験の現場から」（『文化人類学』2017）、「代謝の視点から：共に食べることをめぐる六つの覚書」（『思想』2017）など。

わたなべ ひび
渡邊 日日

1970 年生まれ 東京大学大学院教員

文化人類学・シベリア民族学・ロシア思想史。『社会の探究としての民族誌：ポスト・ソヴィエト社会主義期南シベリア、セレンガ・ブリヤート人に於ける集団範疇と民族的知識の記述と解析、準拠概念に向けての試論』（三元社、2010）など。